



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

事務所：品川区豊町6-2-1 TEL：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 TEL：03-5742-6818

区政報告について
ご意見やご要望を
お寄せください。

補正予算で実現

ワクチン接種の移動支援、検査拡充

補正予算の内容（抜粋）

- **高齢者・障害者へ、
コロナワクチン接種会場へのタクシー代補助**
対象者：合計1万9000人
①高齢者：在宅で要支援・要介護認定者（1万4000人）
②障害者：福祉タクシー利用券受給者、精神保健福祉手帳1級（5000人）
事業内容：接種会場への交通費助成として2000円分の区内共通商品券を送付（タクシー会社6社で使用可能）
発送時期：6月中旬
予算額：4600万円
- **介護・障害福祉事業従事者等へのPCR検査実施**
対象者：①介護・障害福祉事業従事者（3140人×2回分）
②施設新規入所者（150人）
実施期間：今年6月末までに実施。
予算額：1億225万円
- **子育て中の住民税非課税世帯への生活支援給付金**
対象者：2021年4月分の児童手当または特別児童扶養手当が支給され、かつ2021年度分の住民税が非課税（申請不要）、収入が激減した方など（申請必要）約4600人。
給付額：児童1人当たり一律5万円
予算額：2億6318万円
スケジュール：6月上旬に住民税額確定後、7月上旬に申請不要の対象者へ支給。（児童扶養手当受給のひとり親世帯には5月に支給済み）国の制度として支給。
- **区内共通商品券のプレミアム率が20%にUP**
申込受付：8月上旬頃。専用ハガキ又はホームページから。
販売期間：9月下旬～10月上旬頃

5月27日の区議会臨時会で品川区が提案した補正予算に、これまで共産党が緊急要望や議会で提案してきた一部が実現しました（左図参照）。

迅速なコロナワクチン接種や検査の拡充へ一歩前進

共産党は、港区のようにタクシー利用券を郵送し、自己負担なくワクチン接種会場に行けるよう支援すべきと提案。品川区は2000円と定額ですが、移動支援が実現しました。また介護・障害福祉従事者へのPCR検査は今年度1回分の予算のみでしたが、2回分増えました。新たに新規入所者も検査対象に。学校や保育園でも定期的に実施すべきです。

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、35歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。ジブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

安全神話が崩れたりリニア新幹線は中止を

安全性への大きな不安

調布市の外環道工事による陥没事故、3か所の大きな空洞が見つかり地上には影響ないという大深度工事の安全神話が崩れました。地上の資産価値の大幅下落にもつながります。地上の権利者に説明もせずに着工することは許されません。

さらに、活断層横断によるリスク、災害・事故時の安全対策、乗客の避難誘導対策など安全対策に大きな懸念があります。
リニア建設は大義なし

そもそも国民からの要望も、必要性もありません。名古屋まで40分に短縮する必要があるのか根拠がありません。

広範囲な環境破壊

品川～名古屋間の86%がトンネル掘削。発生残土、残土運搬などの生活環境破壊、生態系や

大井川の毎秒2トンの減水など深刻な水枯れなど自然環境破壊、電

磁波、東海道新幹線の3.5倍の電力消費など上げればきりがありません。

子々孫々に渡って“負の遺産を残すことになりかねません。”を品川区から中止の意見を上げていきたいと思います。

JR東海とトンネル新設工事共同企業体による

リニア新幹線説明会

- 日時：6月8日(火) 14:00～(開場は30分前)
- 会場：きゅりあん8階大ホール
- 説明内容：シールドトンネルにおける安全・安心等の取組みなど
- 先着500名程度、事前の予約不要

共産党区議の新所属委員会

※正：委員長、副：副委員長

他の委員会	
議会運営委員会	中塚亮
	安藤たい作
行財政改革特別委員会	石田ちひろ
	のだて稔史 副
災害・環境対策特別委員会	安藤たい作 正
	おくの晋治
	鈴木ひろ子

常任委員会	
総務	おくの晋治
区民	中塚亮
厚生	鈴木ひろ子 副
	石田ちひろ
建設	のだて稔史
文教	安藤たい作

無料
法律相談

6月8日(火) 午後6時～8時
会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1
お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒にお話を伺います。
できるだけ事前にご連絡下さい。TEL 3786-6674